

ワークショップ

# アメリカに渡った アヴァンギャルド

**Markus Hallensleben &**  
(ブリティッシュコロンビア大学)

**Daniel P. Gámez**  
(カリフォルニア大学ロサンゼルス校)

『亡命中の前衛ネットワークの再構築：  
ヴォルフガング・パーレンの文学作品編集に  
おける脱植民地主義的アプローチ』

Reframing Avant-Garde Networks in Exile:  
A Decolonial Approach to Editing Wolfgang Paalen's  
Literary Writings

**Wolfgang Asholt**  
(ベルリン・フンボルト大学名誉教授)

『ニューヨークのシュールレアリスム (1941-1945) :  
一時的亡命か、あるいは芸術革新か?』

Surrealism in New York (1941 - 1945):  
momentary exile or artistic innovation?

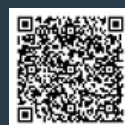


コメンテーター：久野量一 司会：西岡あかね

主催：科研・基盤B「アヴァンギャルドの自伝文学と歴史記述に  
関するジェンダー論的研究」(25K00448、代表者：西岡あかね)  
共催：東京外国語大学総合文化研究所

参加無料、申し込み不要 使用言語：英語、日本語  
ハイフレックス開催

ミーティング ID: 875 2322 9200 パスコード: 727415



**2026年3月25日 (水)**

**10:00~13:00**

**東京外国語大学 研究講義棟2階**

**205教室**

